

「短期大学基準」及びその解説 新旧対照表

新	旧	改定の理由
<p>「短期大学基準」及びその解説</p> <p>平成 18. 2. 22 決定 (中略)</p> <p>平成 30. 2. 27 改定 令和 2. 1. 28 改定</p> <p>短期大学基準 趣旨 (略)</p> <p>基準 [理念・目的] ～ [社会連携・社会貢献] (略)</p> <p>[大学運営・財務]</p> <p>10 短期大学は、自ら掲げる理念・目的を実現し、短期大学の機能を円滑かつ十分に発揮するために、大学の運営に関わる方針を明確にし、その方針に沿って明文化された規程に基づき適切な大学運営を行わなければならない。また、教育研究活動を支援しそれを維持・向上させるために、適切な組織を整備するとともに、絶えず教員及び職員の大学運営に関する資質向上に取り組まなければならない。さらに、必要かつ十分な財務基盤を確立し、大学運営を適切に行わなければならない。</p>	<p>「短期大学基準」及びその解説</p> <p>平成 18. 2. 22 決定 (中略)</p> <p>平成 30. 2. 27 改定</p> <p>短期大学基準 趣旨 (略)</p> <p>基準 [理念・目的] ～ [社会連携・社会貢献] (略)</p> <p>[大学運営・財務]</p> <p>10 短期大学は、自ら掲げる理念・目的を実現し、短期大学の機能を円滑かつ十分に発揮するために、大学の運営に関わる方針を明確にし、その方針に沿って明文化された規程に基づき適切な大学運営を行わなければならない。また、教育研究活動を支援しそれを維持・向上させるために、適切な組織を整備するとともに、絶えず職員の資質向上に取り組まなければならない。さらに、必要かつ十分な財務基盤を確立し、大学運営を適切に行わなければならない。</p>	<p>より適切な表現とするため</p>

短期大学基準の解説

趣旨 (略)

基準

1 理念・目的について

(中略)

短期大学は、その理念を踏まえ、短期大学としての目的を明確にし、学科（又は専攻課程）、専攻科ごとに、人材育成の目的その他の教育研究上の目的を明確にしなければならない。これらはいずれも短期大学の持つ個性や特徴を明らかにするものであると同時に、学問の自由を保障し、「深く専門の学芸を教授研究し、職業又は實際生活に必要な能力を育成する」（学校教育法第108条第1項）という短期大学の目的にも沿うとともに、とりわけ、専門職短期大学においては「深く専門の学芸を教授研究し、専門性が求められる職業を担うための実践的かつ応用的な能力を育成する」（学校教育法108条第4項）という目的に沿い、高度の教育研究機関としてふさわしい内容を有するものであることが必要である。

(後略)

2～3 (略)

4 教育課程・学習成果

短期大学基準の解説

趣旨 (略)

基準

1 理念・目的について

(中略)

短期大学は、その理念を踏まえ、大学としての目的を明確にし、学科（又は専攻課程）、専攻科ごとに、人材育成の目的その他の教育研究上の目的を明確にしなければならない。これらはいずれも短期大学の持つ個性や特徴を明らかにするものであると同時に、学問の自由を保障し、「深く専門の学芸を教授研究し、職業又は實際生活に必要な能力を育成する」（学校教育法第108条第1項）という短期大学の目的にも沿い、高度の教育研究機関としてふさわしい内容を有するものであることが必要である。

(後略)

2～3 (略)

4 教育課程・学習成果

より適切な表現と
するため

専門職大学の制度
化を踏まえるため

(中略)

短期大学は、短期大学士課程及び専攻科課程において、法令の定めに加え、自ら定める教育課程の編成・実施方針に基づいて授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しなければならない。その際、学術の動向や、グローバル化、情報活用の多様化その他の社会の変化・要請等に留意しつつ、両課程における教育研究上の目的の実現や学習成果の修得のためにふさわしい授業科目を適切に開設する必要がある。また、学問の体系などを考慮するとともに、各授業科目を短期大学教育の一環として適切に組合せ、順次性に配慮し効果的に編成する必要がある。

(後略)

5～10 (略)

附 則

(中略)

附 則 (令和2年1月28日)

この基準は、令和3年4月1日から施行する。

(中略)

短期大学は、短期大学士課程及び専攻科課程において、法令の定めに加え、自ら定める教育課程の編成・実施方針に基づいて授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しなければならない。その際、グローバル化や情報化の進展、学術の動向や社会からの要請等に留意しつつ、両課程における教育研究上の目的の実現や学習成果の修得のためにふさわしい授業科目を適切に開設する必要がある。また、学問の体系などを考慮するとともに、各授業科目を短期大学教育の一環として適切に組合せ、順次性に配慮し効果的に編成する必要がある。

(後略)

5～10 (略)

附 則

(中略)

昨今の社会変化等を踏まえるため